

サービス内容（政策目的への適合性）：アウトプット指標（活動指標）

■ 事業の成果を複数年にわたって計測するためのKPI（3カ年分）*1つ以上

※事業の成果が地域の課題解決や魅力向上に資するものであることを複数年にわたって計測するためのKPIを設定すること。

KPI①	一回の審査会に係る審査人数	種別	アウトプット	単位	人
KPIの概要、測定方法	【一回の審査会に係る審査人数の増加】 一回の審査会における審査を受ける人数×年間の審査会の回数（24回）				
事業成果等の計測に適する理由	審査員全員の事前審査が共有されることで、一人ひとりに係る審査時間が削減でき、申請してから認定に至るまでの時間を縮小できるため。【KPI設定時における基準値：27人（R6年度実績）】				
	2025年度末（目標）		2026年度末（目標）		2027年度末（目標）
	720		840		960
	2025年度末（実値）		2026年度末（実値）		2027年度末（実値）
	697（未達成）		—		—

KPI②	ペーパーレス会議システムを利用して審査会を行った回数	種別	アウトプット	単位	回
KPIの概要、測定方法	【システムを利用して審査会を行った回数の増加】 年間でのペーパーレス会議システムを利用して審査会を行った回数				
事業成果等の計測に適する理由	交付金事業にて導入されたシステムの利用料を直接図る指標となるため。				
	2025年度末（年度変更不可）		2026年度末（年度変更不可）		2027年度末（年度変更不可）
	12		24		24
	2025年度末（実値）		2026年度末（実値）		2027年度末（実値）
	5（未達成）		—		—

サービス内容（政策目的への適合性）：アウトカム指標（成果指標）

■ 事業の成果を複数年にわたって計測するためのKPI（3カ年分）*1つ以上

※事業の成果が地域の課題解決や魅力向上に資するものであることを複数年にわたって計測するためのKPIを設定すること。

KPI①	要介護度の認定に要する時間	種別	アウトカム	単位	日
KPIの概要、測定方法	【要介護度の認定に要する時間の削減】 介護保険の申請をしてから認定が下りるまでの平均的な日数				
事業成果等の計測に適する理由	ペーパーレス化により審査会の時間が短縮されたことによる審査に係る人数が増加の影響で、今までよりも早く審査会にて審査を受けることが可能になるため。【KPI設定時における基準値：48日（R5年度実績）】				
	2025年度末（目標）		2026年度末（目標）		2027年度末（目標）
	45		40		35
	2025年度末(実績値)		2026年度末(実績値)		2027年度末(実績値)
	53（未達成）		—		—

KPI②	審査員の資料管理に係る心理的不安	種別	アウトカム	単位	ポイント
KPIの概要、測定方法	審査員の資料管理に係る心理的不安の削減 審査員が資料の管理に係る心理的不安を10段階のアンケートにて測定				
事業成果等の計測に適する理由	タブレット端末を用いて、受渡しや管理方法をシステム化したため 【KPI設定時における基準値：80（R5年度実績）】				
	2025年度末（目標）		2026年度末（目標）		2027年度末（目標）
	50		35		10
	2025年度末(実績値)		2026年度末(実績値)		2027年度末(実績値)
	未測定（未達成）		—		—